

Bメディアリテーリング

当社は、全国7拠点か

ズに合った商品展開を強

要はない

企画を売り切る「責任

各地の市場にニー

大谷

標的市場を広げ、

する」の具現化である。

「旅を通じて社会に貢献

Bガイアレック

販売対象は邦人に限る必

けでなく、さらにアマーケット」だ

り組む。

経営理念である

今後は、

三

が伴った地域活性にも取

た。
きる体制が整っ

的に造成、販売で

発見を加速させる。それ

を全社で広く販売展開す

ることによって「集客」

製販一体型事業の進化へ

備も進み、地域市場に合いから2年で組織体制の整っの旅行会社である。統合いらなる「製販一体型事業」に つある。 の強化だけでなく、企画「旅物語」「世界の旅情」 品「泊まるんば」も全国形で各地での宿泊専用商 った商品展開を加速しつ 商品の仕入れと連動した メインブランドである ー で得たノウハウを生かしI む。そのためにも紙媒体I 化し、販売拡大に取り組

販促手段の多様化により ながらデジタルを含めた

ジタル的な頭脳とサ

土を保ち、キレのあるデ

つ「自由闊達」な企業風感」と若い組織・人が持

地の埋もれた旅行素材の 張をより増やし、全国各また、社員の添乗、出

ディア販売―新聞」 積極的に取り組み、 メージから脱却を目指ヮィア販売=新聞」のイ く成長したい。 ス業の基本である温か トを持った攻めの旅

B関西

2017年度の事業運

商品、チャネルの価値最大化

営計画では、「変革・改の提供価値とよりお客さまへの提供価値とお客さまへの提供価値となお客さまへの提供価値となる客さまへの提供価値となる客さまへの提供価値となる客さまへの提供価値となる客さまへの提供価値となる 価値」であり、それぞれ品の価値」「チャネルの で、お客さまの拡大を図 の強みを最大化すること 「店舗の価値」につい

改善に取り組む。 強化を図り、お客さまの などの造成部門との連携業部、サン&サン西日本 B国内旅行企画西日本事

でいく。 ねてお願いしたい。 泊販売の拡大に取り組んイルの変革をテーマに宿 旅ホ連会員の皆

社長

め、お客さまのニ 情報の理解力を高 取り組む。旅先やィング力の強化に 提案を進めたい 宿泊施設に関する ては、コンサルテ 「関西ジャック」 ーズに応じた旅の 「チャネルの価値」に

て、国内宿泊商品におい て定着を図っていく。 発信も価値ある機能とし てはJTB西日本、JT の展開による店舗の情報 「商品の価値」につい することで、宿泊販売のい販売チャネルにより、い販売チャネルにより、い販売チャネルにより、 協力をお願いしたい。報取得の取り組みへのご 拡大を目指していく。 さまには、研修旅行、キとなる。旅ホ連会員の皆 ャラバンを通した現地情 識、販売力の向上が必須 化に向けては、社員の知 それぞれの価値の最大 今年度、店頭営業スタ

B京阪トラベル

次も選ばれるブランド確立

よって国内消費者の財布れているが、将来不安にかな景気の拡大が期待さ 済圏で次も選ばれるJT京阪沿線を中心とした経 続くものと想定される。 う。今年は世界的に緩や B京阪ブランドを確立 の紐は堅く、リテールを となる201 中期経営計画の2年 お客さまの拡大を狙 - 7年度は

係づくりを強化し、申しまた、お客さまとの関 し、成約率を高める。 ンサルティング力を発揮 店予約の場を生かしてコ を高め、旅行相談会や来 込み機会を逃さないアプ ニーズの把握力、提案力事業部門では、お客さま 旅行の増売のため、個人このような状況で国内 法人事業部門において め、質の高い「旅の過ごをあるが、商談過程では、であるが、商談過程では、開発には意識改革が大切 ホテルの皆さまの館内情 ある。そのために旅館・ し方提案」を行う必要が

窓にし、国内宿泊販売ののコミュニケーションをのコミュニケーションを報や近隣の旬の観光情報

集中販売を通じ、組織的

ャラバンな

また現地

成に努め、目標達成に



浩 社長 森田 弊社では、コンサ しにOTAの存在 においては、日増 また、旅行業界 ルティング力の質 の向上が必須だ。 感が高まり、対人 取り及うである。また、の強化を目指す。また、原名基盤 る営業を行い、顧客基盤 析し、解決手段を提案す 析し、解決手段を提案すは、お客さまの課題を分 取り組んでいく。 取り扱い規模の拡大に向 コンサルティング力の 新規営業に継続的に

新領域の拡大で商品造成

の開拓を常に模索し、そのみでなく、新たな領域 マーケットと観光地を結験と学びを通じて首都圏「サン&サン」は、「体 び地域に貢献する」をス ている。基本となる ガンに商品造成をし 温泉」 「歩く 社員がそれ 「スポーツものとすべて、その地 を図って 3 ップや商品 既存商品の ロジェクト どを模索し ジェクトを ェクトチー

の拡大による商品造成に



などの独立 号で るすの T B ズに応え、J の温泉宿」を発売した。 ンクリボンネットワー へ向けた商品でもあ 特定のマ ケットに

商品

づくり」 を中心に、お客さまから 応力と提案力を磨いて、「PTSならでは」の対 高い支持をいただける 具体的には「お得意様」 づくり」を掲げている。 画全体戦略の柱として 「人づくり」 「期待を超える価値の提 PTSは、中期経営計 「MD販売体制 「お得意様 して、

地域マーケ TB by づくり両面 するJTR 性に合わせ る高いホス また、P

足度の向上を目指す。

連会員の皆さまとの連携 を通じて、販売店として これからもJTB旅ホ

泊商品をご 止をし て、リ 12 県都 日 に 圏 舗事業は、首 より新しい価値を創造し

多くのお得意様から高い 評価を頂いているので、 商品内容の充実を目 TB旅ホ連会員の皆

顧客との接点、密着度を磨く

と
で
、 基盤を確立させていく。 る店頭営業会社としての 実感ある成長を遂げるこ NE(点)を線につなげ、 げた、個の持つプラス〇 ンに、中期経営計画で掲 営業戦略ではリスクテ 2017」をスロー 当社は本年度、 中部8県を代表す TOGETHER G R

> 下中部事業 素材開発に たカレッジ 実施や日本 体制を敷き た店頭プロ

頭キャンペーンを通じたデジタル情報の配信や店 お客さまとの接点や密 ルコミュニケーショ



し、益 チェる る鮮度の高い現地情報

店頭のデジタ

繊細に創りあげる彩り料理が自慢の宿



TEL(023)688-4411 FAX (023) 688-5617

〒990-2311 山形市大字黒沢319番2号 HP: http://www.dosayusa.jp/



東京銀座で米沢牛・山形牛をはじめ、 山形の旬の味覚をご堪能頂けます



TEL (03) 3574-7666



FAX (03) 3571-9188

〒104-0061東京都中央区銀座7-6-11 ミクニビル2F HP: http://www.ginzakoyo.jp/



古窯第三の宿が2016年8月オープン 素材にこだわった館内、そして料理 日常を忘れてゆっくりお過ごしください



TEL (023) 609-0810

〒999-3145 山形県上山市河崎字反田848 HP: http://www.mori-ne.com/



山形県上山温泉葉山政府登録国際観光旅館日本の寝

FAX (023) 672-5459 〒999-3292 山形県上山市葉山5-20 〒999-3292 山形県上山市葉山5-20 HP:http://www.koyoga.com/